株主メモ

事業年度	毎年3月21日から翌年3月20日まで
定時株主総会	6月開催
基準日	定時株主総会　毎年3月20日 期末配当金　毎年3月20日 中間配当金　毎年9月20日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜4丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵送物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
お問い合わせ先	0120-782-031（フリーダイヤル）
URL	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告方法	当社の公告方法は電子公告により行います。 公告掲載URL http://www.alinco.co.jp （ただし、事故その他やむをえない事由によって電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。）

当社のホームページでは、企業情報、財務情報など様々な情報をご覧いただけます。最新ニュースを随時更新し、当社の事業状況を紹介しておりますので、ぜひ一度ご覧ください。

URL http://www.alinco.co.jp

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の「特別口座について」をご確認ください。

特別口座について

株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設しております。左記お問い合わせ先にお願いいたします。

この印刷物は、植物油インキを使用しています。

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

証券コード：5933

ALINCO REPORT

第47期中間報告書

平成28年3月21日 ▶ 平成28年9月20日

ニッチマーケットでトップ企業に

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに、第47期（平成29年3月期）第2四半期の業績と今後の見通しについてご報告申し上げます。

代表取締役会長 井上 雄策

当社を取り巻く経営環境について

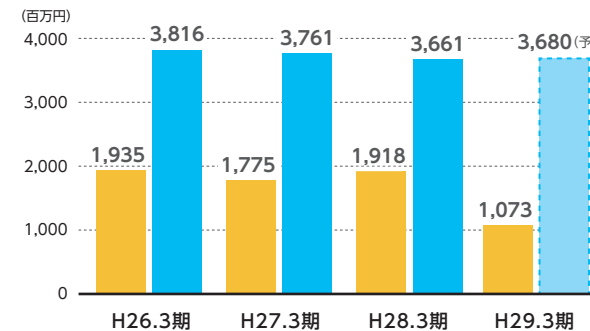
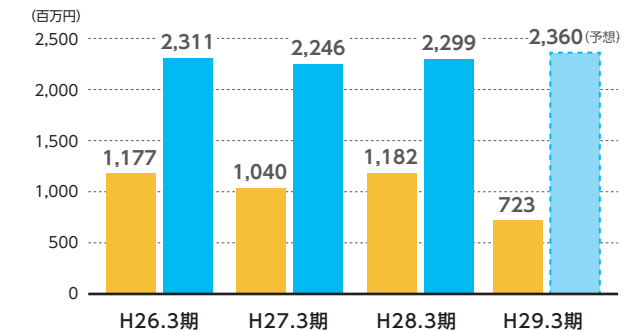
当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境に改善は見られたものの、急速な円高による企業収益の悪化や設備投資の伸び悩み、新興国経済の減速による内需への影響などから、景気の先行きは不透明な状況が続いています。

当社グループの主な関連業界である建設及び住宅関連業界を取り巻く環境も、前半は国内経済の足踏み状態の影響を受ける展開となりましたが、社会インフラの改修整備に対する需要や民間住宅投資の回復を背景に先行きの明るさは維持しています。

当第２四半期の業績について

このような状況のなか、当第２四半期連結累計期間の売上高は、電子機器セグメントを除く各セグメントの売上高が前年同期に比べて増加した結果、前年同期比1.3％増の219億43百万円となりました。営業利益は、販売費及び一般管理費の増加によって前年同期比0.5％減の15億37百万円となり微減に止まりましたが、経常利益は前年同期比44.1％減の10億73百万円となりました。これは、急速な円高の進展によって、為替予約によるヘッジ効果から生じた前年同期の為替差益２億54百万円が、当第２四半期は５億50百万円の為替差損となったためであります。経常利益の減少によって、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比38.8％減の７億23百万円となりました。

第２四半期		
	売上高	219億43百万円
	営業利益	15億37百万円
	経常利益	10億73百万円
	四半期純利益	7億23百万円

代表取締役社長 小山 勝弘

平成29年3月期の連結業績予想について

通期の業績予想につきましては、下期に建設関連業界の市況が改善に向かうと想定されることや、今後の為替レートの変動など不確実な要素が多いことから、平成28年５月２日の決算短信で公表いたしました連結業績予想の売上高450億円（前期比2.7％増）、営業利益35億円（前期比9.7％増）、経常利益36億80百万円（前期比0.5％増）、当期純利益23億60百万円（前期比2.7％増）に変更しておりません。

通期予想		
	売上高	450億円
	営業利益	35億円
	経常利益	36億80百万円
	当期純利益	23億60百万円

利益配分に関する基本方針及び配当金について

当社は株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要課題の一つとして位置付けております。

剰余金の配当につきましては、安定的な配当の維持を基本方針とし、連結配当性向30％以上を目安として配当を実施してまいります。

内部留保金につきましては、中国・東南アジアへの海外投資や今後成長が見込める事業分野に積極的に投資を行い更なる企業価値の向上を図るとともに、競争優位性の維持に必要な財務基盤の安定にも配慮してまいります。

中間配当につきましては、期初発表のとおり1株当たり18円とさせていただきます。また、期末配当につきましては、期初予想の18円を予定しております。

今後とも株主の皆さまのご信頼とご期待にお応えするため、より一層の努力を続けてまいりますので、変わらぬご支援とご指導を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

エス･ティ･エス株式会社を子会社化

当社は、平成28年８月22日付けで、エス・ティ・エス株式会社の株式100％を取得し、子会社としました。

同社は愛知県名古屋市において測量用品の製造販売を目的として平成元年に創業し、測量機器・レーザー機器のメーカーとして企画開発から製作・商品化までをトータルに行うことにより、顧客から高い評価を得ております。

当社グループは新たな事業分野として測量機器分野を加える、事業領域の拡大による相乗効果によって、更なる企業価値の向上を図ってまいります。

会社概要

会社名	エス・ティ・エス株式会社
本社所在地	愛知県名古屋市天白区鴻の巣1-1603
資本金	35百万円
売上高	584百万円（平成28年３月期）
主な取扱い製品	測量機器・レーザー機器

レーザー墨出器

測量機

新製品「ツインキャリー」が2016年度グッドデザイン賞を受賞

「ツインキャリー」KHF100は従来のタイプの台車の機能を１台で実現できる新製品です。

①ハンドルと車輪を展開した状態の手押し台車状態

②車輪を展開した状態でハンドルを荷台部に完全収納した平台車状態

さらに③ハンドルと車輪を荷台部に完全に収納して体積を最小限に抑えた収納状態

この３つの状態に可変する運搬台車です。運用用途や荷物の大きさによって「手押し台車」と「平台車」を使い分けることができ、収納時には非常にコンパクトになる新発想の運搬台車です。

え､このサイズでトランシーバー？「ラペルトーク」を新発売

飲食店、ケータイショップ、衣料小売りチェーン…町のあらゆるところで目にする「インカム」と呼ばれる特定小電力無線機。

アルインコが発売した「ラペルトーク」DJ-X5は従来のトランシーバーのイメージを一新、無線機本体を無くしてイヤホンマイク部分だけにしてしまいました。小さくても本格的なビジネスツールの「ラペルトーク」は音声による設定内容のガイダンスや耳にやさしいノイズキャンセル機能、イヤホン断線検知、VOXなどをしっかり装備して、ショップ、クリニック、ヘアサロンなど携帯性を最優先される業務ユーザー様に大好評を頂いています。

・外形寸法：幅41.6mm×高さ52.6mm×奥行17.2mm（突起物を除く）
・重　　量：内蔵電池、クリップを含む 50g、内蔵電池のみ含む本体 44g

建設機材関連事業

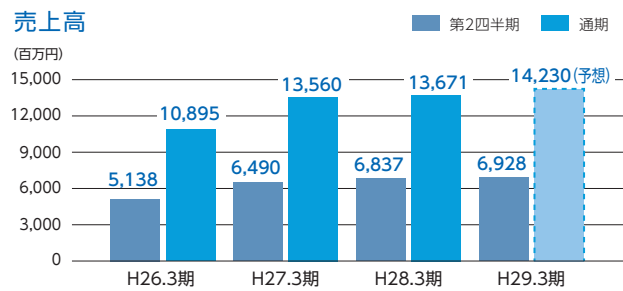
中高層建築現場で使用される仮設機材を通じて「効率」と「安全」を提供

複雑・多様化する建設現場において、作業者の安全と作業性をサポートする機材を取り揃え、様々なニーズに最適な製品を提供しております。

次世代足場（アルバトロス）

当第2四半期の業績

当事業の売上高は、前年同期比1.3％増の69億28百万円となりました。社会インフラの改修整備や耐震・リフォーム工事などの需要は継続しており、販売は好調に推移しました。

損益面では、売上高の増加によりセグメント利益が前年同期比13.3％増の８億89百万円となりました。

レンタル関連事業

独自のオクトシステムで住宅足場のシェアNo.1

低・中層建築向けに、当社独自開発のくさび緊結式足場（オクトシステム）の運搬・組立・解体までを一括して請け負うサービスを提供しております。

新オクトシステムの投入

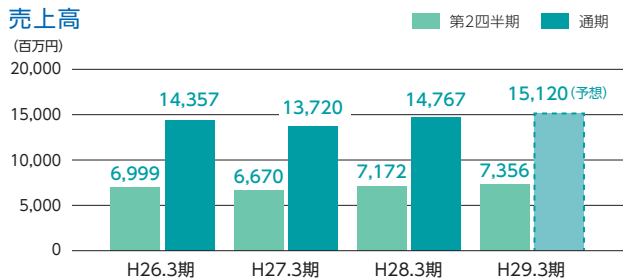
従来のオクトシステム足場を改良し、支柱・布材をコンパクトかつ軽量化した新オクトシステム（次世代足場の一種）を順次レンタル投入しております。新オクトシステムを使用することで作業効率の向上、施工作業員の負担軽減となり全社的な施工能力向上を図ってまいります。

低層住宅向仮設足場（新オクトシステム）

中・高層用仮設足場

当第2四半期の業績

当事業の売上高は、前年同期比2.6％増の73億56百万円となりました。中高層レンタル部門において前年同期に比べて機材稼働率が高く推移したほか、低層用レンタル部門も金利低下による住宅取得環境の改善を背景として堅調に推移しました。

損益面では、同業者間での受注競争の激化やレンタル資産に係る減価償却費の増加などにより売上総利益率が低下した結果、セグメント利益が前年同期比67.1％減の１億53百万円となりました。

住宅機器関連事業

くらしを創るプロのために「安全・快適・便利」を提供

工場や建築現場から家庭まで、幅広く作業する現場で必要とされる昇降器具、アルミ製梯子、脚立、三脚をはじめ関連製品などを販売しております。

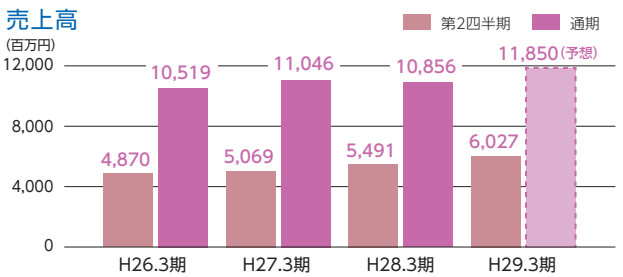
健康から癒しへ現代人をサポート

家庭で手軽に出来るエクササイズの運動器具を開発提供しております。

アルミ合金製脚立　フィットネスバイク

当第2四半期の業績

当事業の売上高は、前年同期比9.8％増の60億27百万円となりました。アルミ製品の販売が機械工具ルートなどを中心に増加したほか、フィットネス関連の販売も好調に推移しました。

損益面では、急速な円高の進展による為替予約のヘッジ効果減少によりセグメント利益が前年同期比27.6％減の２億３百万円となりました。

電子機器関連事業

独自の先端技術で開発されたグローバルブランド「ALINCO」

アマチュア無線機などホビーユーザー向けから業務用無線機、デジタル無線機など高い品質と技術が求められる分野まで、多彩な製品群で常に最新のコミュニケーションツールを提案しております。

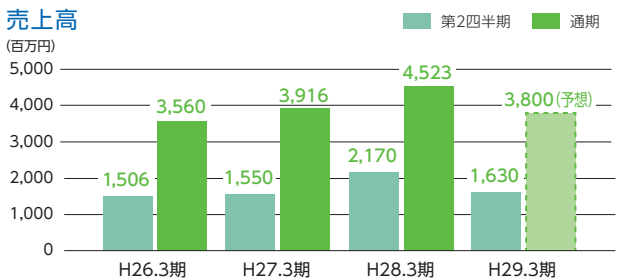
特定小電力無線機　デジタル消防受令機

当第2四半期の業績

当事業の売上高は、前年同期比24.9％減の16億30百万円となりました。消防無線のデジタル化が期限を迎えたことからデジタル消防無線機関連の販売が減少しました。

損益面では、売上高の減少によりセグメント利益が前年同期比82.9％減の56百万円となりました。

四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

科目	前期末 平成28年3月20日現在	当第2四半期末 平成28年9月20日現在
（資産の部）		
流動資産	27,228	27,331
現金及び預金	5,396	5,245
受取手形及び売掛金	12,216	12,285
商品及び製品	5,966	5,887
仕掛品	660	725
原材料	1,590	1,595
繰延税金資産	469	428
その他	932	1,170
貸倒引当金	△ 4	△ 6
固定資産	17,849	17,674
有形固定資産	11,310	12,042
レンタル資産	3,327	3,662
建物及び構築物	3,513	3,443
機械装置及び運搬具	1,172	1,112
1 土地	2,971	3,444
その他	356	410
減損損失累計額	△ 31	△ 31
無形固定資産	197	393
投資その他の資産	6,340	5,239
1 投資有価証券	3,521	2,348
長期貸付金	11	15
破産更生債権等	0	1
退職給付に係る資産	1,750	1,842
繰延税金資産	20	27
その他	1,039	1,008
貸倒引当金	△ 3	△ 3
資産合計	45,077	45,006

科目	前期末 平成28年3月20日現在	当第2四半期末 平成28年9月20日現在
（負債の部）		
流動負債	13,832	13,985
支払手形及び買掛金	7,422	7,213
短期借入金	3,854	4,426
未払法人税等	527	464
賞与引当金	619	598
リコール損失引当金	16	11
その他	1,392	1,270
固定負債	7,431	7,561
長期借入金	6,172	6,273
退職給付に係る負債	112	104
役員退職慰労引当金	200	198
関係会社事業損失引当金	137	137
繰延税金負債	493	524
その他	314	323
負債合計	21,264	21,546
（純資産の部）		
株主資本	22,973	23,332
資本金	6,361	6,361
資本剰余金	4,812	4,812
利益剰余金	11,971	12,330
自己株式	△ 172	△ 172
その他の包括利益累計額合計	730	41
その他有価証券評価差額金	202	198
繰延ヘッジ損益	△ 254	△ 244
為替換算調整勘定	611	△ 64
退職給付に係る調整累計額	170	152
非支配株主持分	109	85
純資産合計	23,813	23,459
負債純資産合計	45,077	45,006

四半期連結損益計算書

（単位：百万円）

科目	前第2四半期 平成27年3月21日から 平成27年9月20日まで	当第2四半期 平成28年3月21日から 平成28年9月20日まで
売上高	21,671	21,943
売上原価	15,484	15,572
売上総利益	6,186	6,370
販売費及び一般管理費	4,641	4,833
営業利益	1,545	1,537
2 営業外収益	427	137
営業外費用	53	601
経常利益	1,918	1,073
特別利益	3	103
特別損失	44	26
税金等調整前四半期純利益	1,877	1,150
法人税、住民税及び事業税	628	370
法人税等調整額	92	72
非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△ 25	△ 16
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,182	723

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科目	前第2四半期 平成27年3月21日から 平成27年9月20日まで	当第2四半期 平成28年3月21日から 平成28年9月20日まで
3 営業活動によるキャッシュ・フロー	775	2,313
4 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,488	△2,494
財務活動によるキャッシュ・フロー	663	119
現金及び現金同等物に係る換算差額	45	△158
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△ 3	△220
現金及び現金同等物の期首残高	7,281	5,379
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加	—	68
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,278	5,227

POINT 1 前連結会計年度において非連結子会社であったPT.ALINCO RENTAL INDONESIAを連結の範囲に含めたことによるものです。

POINT 2 為替変動リスクをヘッジするため為替予約を利用していますが、円高によって、前年同期の為替差益が為替差損となりました。

POINT 3 経営の効率を高めるため棚卸資産の削減を進めた結果、前年同期に比べて営業キャッシュ・フローが増加しました。

POINT 4 次世代足場などを中心にレンタル資産への投資を積極的に行った結果、前年同期に比べて投資が増加しました。

会社概要

社名	アルインコ株式会社
英文社名	ALINCO INCORPORATED
本店	大阪府高槻市三島江1丁目1番1号
大阪本社	大阪市中央区高麗橋4丁目4番9号
東京本社	東京都中央区日本橋2丁目3番4号
創業年月	昭和13年9月
設立年月日	昭和45年7月4日
資本金	63億6,159万円
上場市場	東京証券取引所市場第一部
証券コード	5933
従業員数	(連結) 1,007名 (単体) 685名
電話連絡先	06-7636-2222 (代表)
URL	http://www.alinco.co.jp

事業内容

- 仮設機材の開発・製造・販売
- 仮設足場の総合レンタルサービス
- オクトシステムの総合レンタルサービス
- 各種DIY関連製品の開発・製造・販売
- アルミ型材の加工・販売
- フィットネス関連製品の開発・販売
- 医療機器の開発・販売
- 無線通信関連機器の開発・製造・販売

役員 (平成28年9月21日現在)

代表取締役会長	井上 雄策	
代表取締役社長	小山 勝弘	
専務取締役	加藤 晴朗	建設機材事業部長兼仮設リース事業部担当
常務取締役	家塚 昭年	管理本部長兼施工安全管理室担当
常務取締役	前川 信幸	住宅機器事業部長兼フィットネス事業部担当
取締役	小林 宣夫	経理部長兼財務部担当
取締役	楠原 和広	電子事業部長兼電子事業部品質保証部長
取締役	岡本 昌敏	建設機材事業部副事業部長兼建設機材事業部第二営業部長 兼建設機材事業部業務部長
取締役	三浦 直行	住宅機器事業部副事業部長兼住宅機器事業部業務部長
取締役	小嶋 博隆	オクト事業部長兼オクト事業部営業部長
社外取締役	梨和 信	
取締役※	岸田 英雄	
社外取締役※	野村 公平	弁護士
社外取締役※	勘場 義明	公認会計士

注) ※は監査等委員であります。

執行役員 (平成28年9月21日現在)

執行役員	坂口 豪志	財務部長
執行役員	西岡 俊浩	フィットネス事業部長
執行役員	山本 和弘	建設機材事業部業務部副部長 兼建設機材事業部第二営業部東京支店長
執行役員	平 謙二	生産本部長兼生産本部生産管理部長
執行役員	佐倉 広太郎	ALINCO SCAFFOLDING(THAILAND)CO.,LTD.取締役社長 兼アルインコ建設機材レンタル(蘇州)有限公司董事総経理 兼 SIAM ALINCO CO.,LTD.取締役社長

連結子会社

会社名	資本金(出資金)	議決権比率	主要な事業内容
アルインコ富山株式会社	5,000万円	100.0%	電子機器の組立・加工請負
東京仮設ビルト株式会社	2,000万円	100.0%	足場の架払請負
株式会社光モール	2,500万円	100.0%	金物、建材、日曜大工用品の製造、加工及び販売
オリエンタル機材株式会社	2,400万円	100.0%	仮設機材の販売・レンタル
株式会社シィップ	3,000万円	73.2%	移動式昇降足場の製造・販売及びレンタル
エス・ティ・エス株式会社	3,500万円	100.0%	測量機器、レーザー機器等の企画開発・製造並びに販売
蘇州アルインコ金属製品有限公司	750万米ドル	100.0%	金属製品及び関連製品の開発・製造並びに販売
アルインコ建設機材レンタル(蘇州)有限公司	550万米ドル	90.9%	仮設機材の販売・レンタル
ALINCO(THAILAND)CO.,LTD.	6億バーツ	100.0%	仮設機材の製造並びに販売
ALINCO SCAFFOLDING(THAILAND) CO.,LTD.	2億1,200万バーツ	68.7%	仮設機材の販売・レンタル及び輸出入
SIAM ALINCO CO.,LTD.	200万バーツ	49.0%	投資及び人材派遣
PT. ALINCO RENTAL INDONESIA	820万ドル	99.9%	不動産開発・管理

株式に関する情報

発行可能株式総数	35,200,000株
発行済株式数	21,039,326株
うち自己株式数	528,480株
株主数	6,563名

大株主の状況 (上位10名)

平成28年9月20日現在

株主名	株式数(千株)	持株比率(%)
アルメイト株式会社	3,153	15.4
アルインコ共栄会	1,254	6.1
KAS BANK CLIENT ACC RE AIF	781	3.8
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	647	3.2
井上雄策	591	2.9
井上敬策	574	2.8
株式会社アクトワンヤマイチ	536	2.6
アルインコ従業員持株会	525	2.6
井上商事株式会社	500	2.4
株式会社近畿大阪銀行	451	2.2

(注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。
3. 当社は自己株式528,480株を所有しておりますが、上記の表には含めておりません。

株価動向

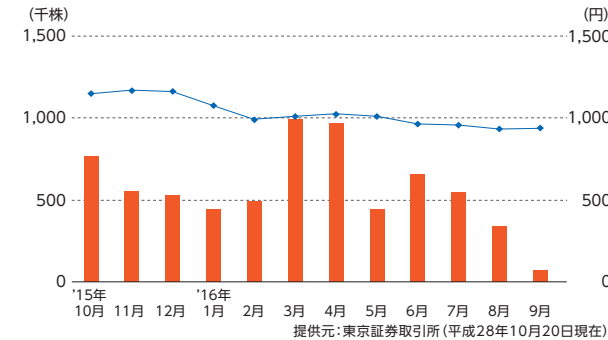
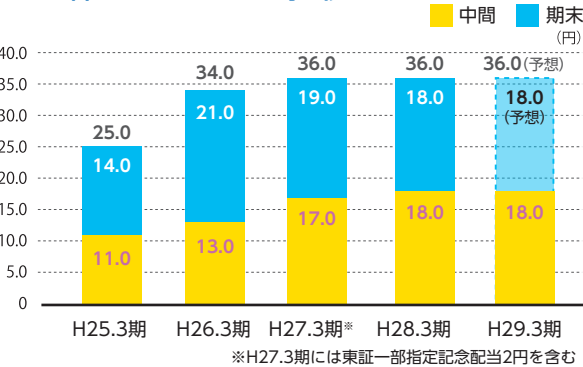
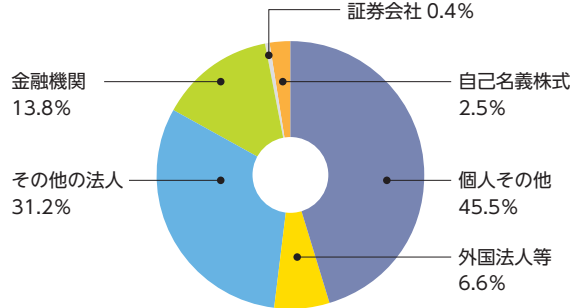
出来高 / 終値

(千株) 1,500 / 1,000 / 500 / 0 — (円) 1,500 / 1,000 / 500 / 0

'15年 10月 11月 12月 '16年 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月

提供元:東京証券取引所(平成28年10月20日現在)

1株当たり配当金推移

※H27.3期には東証一部指定記念配当2円を含む

株式分布状況

株主優待について

平成28年3月期より、500株以上1,000株未満の株主様に株主優待制度を新設いたしました。

保有株式数	株主様への株主優待制度	
500株以上1,000株未満	3年未満保有	1,000円分の商品券
	3年以上継続保有	2,000円分の商品券
1,000株以上5,000株未満	3年未満保有	2,000円分の商品券
	3年以上継続保有	3,000円分の商品券
5,000株以上10,000株未満	3年未満保有	4,000円分の商品券
	3年以上継続保有	5,000円分の商品券
10,000株以上	3年未満保有	6,000円分の商品券
	3年以上継続保有	8,000円分の商品券

※上記の商品券は「VJAギフトカード」となります。